

2021年7月20日

呼吸器外科に、過去に通院・入院された患者さんへ

(臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、研究用に保管された検体及び通常の診療で得られる検査結果などの診療情報を用いて行います。このような研究は、文部科学省・厚生労働省・経済産業省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」(令和3年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第1号)の規定により、研究内容の情報を公開し、研究対象となる方等が拒否できる機会を保障することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせ、拒否される場合などがありましたら、以下の連絡先・相談窓口へご照会ください。研究への検体及び診療情報の利用を拒否された場合も不利益を受けることはありません。また、この研究については、香川大学医学部倫理委員会の審議にもとづく医学部長の許可を得ています。

[研究課題名] 局所進行非小細胞肺癌に対する集学的治療後の縦隔リンパ節転移陽性例における予後因子に関する検討

[研究機関の長] 香川大学医学部長

[研究責任者名・所属] 香川大学医学部附属病院 呼吸器外科 講師 三崎 伯幸

[研究の目的] これまでの進行肺癌の方に行ってきた化学療法、放射線治療および手術療法を組み合わせた集学的治療を受けられた方の中で、リンパ節転移が残存している方を調べなおして、より良い治療が提供できるよう基本的な情報を得るためです。

[研究の方法]

対象となる患者さん

原発性肺癌の進行期であった患者さんで、1999年1月～2016年12月に当院で集学的治療を受けた患者さんで、縦隔リンパ節転移が術後も残存していた方。

利用する検体・診療情報

診療情報：年齢、性別、肺疾患の有無、喫煙の有無、パフォーマンスステータス、肝障害の有無、腎障害の有無、心疾患の有無、術前化学放射線療法の前後での腫瘍径、手術術式、抗がん剤治療薬、コース数、放射線治療量、放射線治療方法、完全切除の有無、手術日、周術期、化学療法での合併症の有無、合併症の内容、病理学的ステージ、ly、v、リンパ節転移の部位、リンパ節転移の個数、術後治療の有無、術後治療の内容、経過観察期間

[外部への検体・診療情報の提供]

ありません。

[外部からの検体・診療情報の提供]

ありません。

[研究組織]

香川大学医学部附属病院 呼吸器・乳腺内分泌外科

香川県木田郡三木町池戸 1750-1

TEL: 087-898-5111 (代表)

[研究代表者]

(氏名) 三崎 伯幸 (所属) 呼吸器外科 (職名) 講師

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの個人情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[連絡先・相談窓口]

香川県木田郡三木町池戸 1750-1

香川大学医学部附属病院呼吸器外科 担当医師 三崎 伯幸

電話 087-898-5111 FAX 087-891-2016